

子供たちの



安全のために

平成18年12月20日



札幌市立百合が原小学校 安全ボランティア代表 上野 誠治

安全ボランティアで登校指導・下校指導・パトロールを行って来て、気づいたこと、注意したいことをまとめました。学校でも子供たちに指導しておりますが、ご家庭でも、お子さんと一緒に読んでいただき、お子さんに注意を促すとともに、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。



歩道がない。スピードを上げる車が多いので要注意です。

雪山には絶対に登らないようにしましょう。道路に滑り落ちると大変危険です。

渡辺歯科の向かい側は歩道がないので渡ってはいけません。

歩道に止める車が多いです。

サンクス交差点。大型の左折車が多い。急に飛び出す子供が多い。巻き込みなど非常に危険です。

道路の真ん中を歩いて児童会館へ向う子供が多いです。

西側の歩道は除雪ができないため、反対側の歩道を歩きます。

交通量が多い。信号を見ていない。ふざけあう子供が多いようです。縁石から下がって待つようにしましょう！

連絡道路は、冬休み明けから登下校時に通行できます。

路上駐車が多いです。早く渡ろうとする子供が多いです。車は急に止まれません。必ず安全を確かめて渡りましょう。

倉庫などの側に近づかないこと。落雪の心配があります。

- ・車道にはみ出て歩く子がいて危ないです。
- ・信号待ちで、縁石ギリギリに立つと危険です。
- ・身支度をしっかりしてほしいです。(ジャンパーの前を締める、手袋をはく、帽子を被るなど。) <北国の冬の生活の基本中の基本です。>
- ・プリントなどを手に持たないで鞆の中に入れること。
- ・雪玉を車や人に向けて投げないこと。
- ・コンビニなどの駐車場は、車がバックで発進することが多いです。気をつけましょう。